

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念・ビジョン2030

もの創りを通して広く社会の発展に貢献し、心躍る極上のスパイスになる企業を目指す。

売上高
340億円営業利益
9億円ROE
6.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 稼ぐ力の再構築

不採算製品の生産撤退、可塑剤のSCM強化でシェア拡大。RiKANAT URA®やRiKACRYSTA®へリソース重点投下。

3. 4 領域への経営資源集中

「情報・通信」「モビリティ」「ライフサイエンス」「環境ソリューション」に資源を集中し成長戦略を実現。

2. 技術革新による競争優位獲得

DX推進室を軸にデジタル化・データ活用を全社展開。特許解析で事業機会を創出する知財戦略を遂行。

4. CSRの推進

2050年度カーボンニュートラル達成向けロードマップ策定。再生可能エネルギー導入と低・脱炭素製品開発を推進。

③ 対処すべき課題

① 稼ぐ力の再構築

- ・ポートフォリオ組換えと不採算製品の合理化を継続
- ・可塑剤のSCM強化でシェア拡大・収益力向上を実現
- ・植物油由来素材など次世代品の事業開発・育成

② 技術革新による競争優位獲得

- ・DX推進による生産・設備データ活用の全社定着と効果検証
- ・特許解析を起点とした技術開発と営業活動の実施

③ 組織と人の強化

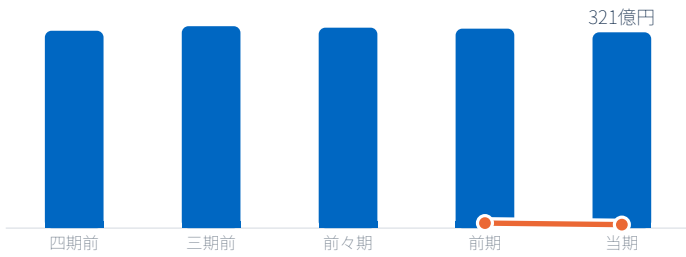
- ・挑戦意欲の向上とキャリア意識の醸成に注力
- ・心理的安全性確保などソフト面での環境整備推進

面接で使えるポイント

- ・2050年度カーボンニュートラル達成に向けた取組みが評価される点。再生可能エネルギー導入や低・脱炭素製品開発を推進。
- ・RiKANATURA®やRiKACRYSTA®といった次世代製品開発に経営資源を集中し…
- ・DX推進室を軸とした生産現場主体のデジタル化で、特許解析など知財活用による事業機会創出を目指す取組み。

証券コード 4406

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
321億円営業利益率
1.8%財務健康度
30点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 48.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
730万円

化学内 93位/204社

平均年齢
45.3歳

化学内 25位/204社

平均勤続
16.4年

化学内 90位/204社

女性管理職
9.5%

化学内 56位/173社

男性育休
100.0%

化学内 25位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 新日本理化(株)【4406】：決算情報

